50年の森林(もり)ビジョン 実行計画

～ 山（森林）が富と雇用を支える50年後の伊那市 ～

R3.4.1時点

		目標	新連番	具体計画	H28 1年目	H29 2年目	H30 3年目	R1 4年目	R2 5年目	R3 6年目	R4 7年目	R5 8年目	R6 9年目	R7 10年目	関係部署、団体
全般		特定とゾーニング（1-2）	1	コアゾーン、バッファーゾーン、その他の各種ゾーニング		済									
			2	伊那市森林整備計画への反映			→	●							
			3	ゾーニングの検証・見直し			●	→	→						
		ビジョン全般の広報・PR	4	ビジョンの周知、広報、PR					→						ミドリナ、秘書広報、地域創造
自然・森林資源に対する目標	生物多様性を中心とした自然環境の保全と向上	生物多様性の保全・向上に寄与する森林施業（1-3）	5	生物多様性を保全・向上させる施業指針の策定			●	●	→						生活環境課
			6	施業指針に応じた森林施業の実施				●							
		市民参加による自然環境の保全（1-4）	7	市民参加のマップ作り			→	→	→						生活環境課、生涯学習課
			8	マップの公表（ただし、絶滅危惧種を除く）											生活環境課、生涯学習課
			9	ゾーニングへの反映											
			10	市民参加型の自然環境保全活動への支援					●						生活環境課
	山地保全と水資源保全の機能向上	山地保全・機能向上（2-3）	11	山地開発の独自ガイドライン策定検討			●	→	→						建設課
			12	法人、地域団体等の整備活動の充実と継続			→	→	→						
			13	間伐等事業の継続化、長期化及び 天然生林への誘導	→	→	→	→	→						
		水資源保全・機能向上（2-4）	14	水源林に係わる監視体制の継続	→	→		●	→						水道整備課
			15	行政による水源林の管理、公有化検討	●	●	●	●	●						水道整備課
		市民主体の山地災害対策（2-5）	16	自主的山地災害対策計画モデル地区の選定			●	●	●						建設課
			17	モデル地区における協議、計画検討			●	●	●						建設課
			18	自主的山地災害対策の計画策定			●	●	●						建設課
			19	市域への普及・啓発				●	●						建設課
	森林生態系の健全性と活力の向上	獣害対策の推進（3-3）	20	ニホンジカの生息状況・被害状況マップの作成					●						
			21	モデル地区の選定	→	→	→	→	→						農政課
			22	モデルプランの検討・試行	→	→	→	→	→						農政課
			23	試行結果分析と地域ごとプランの検討、周知				→	→						農政課
		松くい虫対策の推進（3-4）	24	松くい虫被害の状況マップ、行動計画の作成		→	ﾏｯﾌﾟ済		→						
			25	体制整備（里山整備団体の支援等）	→	→	→		→						
			26	樹種転換策（利活用含む）及び特用林産物保護策の検討			→	→	→						
			27	モデル地区の選定と試行、地区ごとのモデルプラン検討			→	→	→						
		景観の維持（特定外来種・竹林等の拡大防止）（3-6）	28	竹林の生育分布マップの作成			済								生活環境課
			29	体制整備、啓発活動（外来種除去、教育）	→	→	→		→						生活環境課
			30	行動計画（マップ）の作成と対策指針（案）の策定	竹林ﾏｯﾌﾟは完成										生活環境課、都市整備課
			31	行動への参加・実行		→		●	→						生活環境課、都市整備課
			32	自己評価					●						生活環境課、都市整備課
市民が担う目標	森林の生産力と林業経営の向上	特定とゾーニング（4-2）	33	適地適木の再評価			●	●	→						
		所有者の特定と集約化（経営団地化）（4-3）　特定	34	森林境界明確化（所有者の特定）			→	→	→						
			35	森林整備・所有権に係わる意向調査			→	→	→						
			36	放棄森林の公有化の検討											
			37	林地台帳の整備・精度向上、森林資源情報の精度向上		→	→	→	→						
		集約化	38	市有林・財産区有林と連単するモデル地区設定		済		→							
			39	集落有林・生産森林組合との集約化モデル地区設定			済	→							
			40	奥地国有林と接する民有林の民国共同団地の検討			→	→	→						
			41	森林経営計画や、森林経営管理制度に基づく集約化の拡大				→	→						
		広葉樹林施業（天然林施業）（4-4）	42	広葉樹林施業モデル林の設定・施業		済		→	→						
			43	広葉樹林の利活用（新たな需要の創出）											
			44	広葉樹林の拡大に向けた啓発、拡大											
		林産物生産林の特定と普及（4-5）	45	伊那松のブランド化、アカマツの新たな需要の創出			●	→	→						
			46	「伊那林業」ブランド化（ｶﾗﾏﾂ等、その他樹種の活用検討）					→						
		齢級の平準化（4-6）	47	ゾーニングと整合した更新林地の特定			→	→	→						
			48	樹種転換・小面積皆伐・更新の開始		→	→	→	→						
			49	短期サイクル資源（広葉樹）林の特定、施業			●	●	●						
			50	長期循環・銘木モデル林の特定、施業				●	→						
	市域の持続可能な経済発展を担う林業・木材産業活動の推進	人材育成（林業界、行政）（5-2）	51	伊那市職員で、林業・木材産業の専門職の育成			→	→	→						
			52	林業・木材産業のリーダー育成、自伐林家等の支援検討				→	→						ミドリナ
			53	人材育成の自己評価、フィードバック											
		地域材活用（5-4）	54	公共施設での地域材の利用検討、地域材認定方法検討、デザインへの配慮	→	→	→	→	→						子育て支援、学校教育、都市整備課
			55	民間での地域材の利用検討	→	→	→	→	→						都市整備課
			56	森林資源の需給マッチングの仕組みの開発					→						
			57	森林資源を活用した脱プラに向けた取組み					→						生活環境課、企画政策課
			58	地域材の利用意識向上に向けた情報発信（市民、建築、工務店等）			●	→	→						都市整備課
		計画的バイオマス生産・普及（5-5）	59	バイオマス普及計画の検討		→									生活環境課
			60	安定したバイオマス資源供給体制の検討			●	→							生活環境課
			61	家庭用バイオマス機器の普及促進（薪/ﾍﾟﾚｯﾄ・ﾎﾞｲﾗｰ/ｽﾄｰﾌﾞ）											生活環境課
		新たな森林空間利用（5-6新）	62	森林サービス産業の事業化・発展に向けた支援（マウンテンバイク、ワーケーション・森のオフィス等）					→						商工観光、子育て・教育・福祉関連部署
	森林・林業の要請に応える住民参加の推進	連絡協議、フィードバック（6-2、6-3、6-4）	63	市域林業・木材産業の連絡協議、ビジョンへのフィードバック					→						
			64	他機関・産業分野との連絡協議、ビジョンへのフィードバック					→						商工振興課
			65	集落・区との連絡協議、ビジョンへのフィードバック					→						地域創造課
		農業との連携と雇用対策（6-5）	66	農業における木材・林産物利用の検討・試行			→		→						農政課
			67	農林業雇用対策の検討、実施					→						農政課
			68	就林者拡大と里地定住の推進				→	→						農政課、地域創造課
			69	耕作放棄地対策（放棄地の計画的な森林化、特用林産物の栽培地化etc）											農政課
		市民への教育、啓発活動、市民との協働（6-6新）	70	子ども、中高生への森林環境教育や啓発（全般）			→		→						ミドリナ、子育て、学校教育
			71	森林、森林空間の新たな活用方法の提案											ミドリナ、商工観光、子育て・教育・福祉関連部署
			72	幼保・小中学生への木工体験、地域材利活用等の取組み支援					→						子育て支援、学校教育
			73	市民（大人）への教育や啓発				→	→						フォレストカレッジ
			74	都市部住民向けの森林体験・研修支援、木製品等導入の提案				→	→						ミドリナ
			75	市民に開かれた活動の推進、ビジョンへのフィードバック			→	→	→						ミドリナ

「済」：完了　「→」：取組み中　●：未着手